

第27回大会

平成18年8月7日～8日

男子:プレスカントリークラブ 女子:ローズベイクントリークラブ
／男子38校、女子16校



女子は東北が(宮城)4年連続4度目の優勝を飾った。4連覇は堀越、東海大二に次いで史上3校目となった。

最後の最後に、4組目の選手・菊地絵里香主将が18番で1メートル弱のバーディーパットを決めて東北の逆転優勝、4連覇が決定した。初日は東海大二に1打差の2位。最終日は前半のハーフを終えて、逆に2打差をつけて首位に立ったが、再逆転を許し、最後までもつれた。最終ホールで菊池が30ヤードのアプローチをしっかりと寄せたが、パットが外れていければ1打足りずに2位。「1メートルもなく、真つすぐなラインでしたが、手が震えました」(菊地)。2年生の森桜子は「最終日は流れが悪くて、爆発できない日なのかと思っていた。でも、18番で菊池がアプローチを寄せたのを見て安心しました。もう、全部大好きです」と笑顔を見せた。初日75をたたいた木戸愛(2年)は、初日終了後パター特訓をした。その成果で14番まで3アンダー。だが、15番で梅林に打ち込み、ダブルボギーをたたく。続く16番もボギーで72。「自分の1打で負けるんじゃないかと思ったけど、あきらめずにみんなを信じて頑張りました」。川崎菊人監督は「菊地のキャプテンとしての仕事は03年の宮里藍より、しっかりやってくれた」と笑顔で語った。

男子は鹿島学園(茨城)が初日3打差4位から執念で追い上げ3連覇をもぎ取った。高橋良輔主将は「昨年と比べて今年は実績のないメンバーの集まり、こつこつ努力してきた。気持ちを1つにできた」と笑顔を話した。これで男子では91年～93年の日体荏原に並んで3連覇を達成した。



◇男子成績

①鹿島学園(茨城) 421 (212・209)

大槻 智春② 147 (72・75)
前栗蔵俊太① 136 (69・67)
大田和桂介③ 140 (71・69)
高橋 良輔③ 151 (78・73)

②東北(宮城) 424 (212・212)

仲西 盛弘③ 153 (75・78)
藤本 佳則③ 135 (67・68)
森本 雄① 151 (77・74)
柴田健太郎③ 140 (70・70)

③香川西(香川) 429 (209・220)

河野 祐輝③ — (66・—)
恵村 智宏③ 147 (72・75)
片岡 大育③ 141 (71・70)
立川 佑太③ 149 (74・75)

④拓大紅陵(千葉) 431(216・215)	②明德義塾(高知) 459(229・230)
⑤作新学院(栃木) 432(216・216)	②大阪桐蔭(大阪) 462(228・234)
⑥冲学園(福岡) 433(210・223)	②長崎日大(長崎) 463(238・225)
⑦柳川(福岡) 436(221・215)	②開志学園(新潟) 463(236・227)
⑧水城(茨城) 437(216・221)	②京都学園(京都) 464(229・235)
⑨クラーク記念国際(兵庫) 441(217・224)	②岐阜城北(岐阜) 465(229・236)
⑩樟南(鹿児島) 442(216・226)	②多古(千葉) 466(234・232)
⑪瀬戸内(広島) 444(221・223)	②札幌光星(北海道) 467(238・229)
⑫千葉学芸(千葉) 446(222・224)	②広島陵(広島) 470(236・234)
⑬佐野日大(栃木) 446(223・223)	②駒場学園(東京) 475(236・239)
⑭美濃加茂(岐阜) 446(217・229)	②北陸大谷(石川) 476(234・242)
⑮埼玉栄(埼玉) 447(222・225)	②駿台甲府(山梨) 485(238・247)
⑯滝川第二(兵庫) 449(227・222)	②法政二(神奈川) 493(245・248)
⑰栄徳(愛知) 450(221・229)	②立正(東京) 502(255・247)
⑱北海学園札幌(北海道) 453(231・222)	②青山学院(東京) 510(254・256)
⑲埼玉平成(埼玉) 454(228・226)	②東日本国際大附昌平(福島) 515(259・256)
⑳厚木北(神奈川) 457(233・224)	②北海道尚志学園(北海道) 525(263・262)
㉑興國(大阪) 458(232・226)	

◇女子成績

①東北(宮城) 430 (215・215)

南 智恩③ 149 (74・75)
木戸 愛② 147 (75・72)
森 桜子② 143 (71・72)
菊地絵理香③ 141 (70・71)

②東海大第二(熊本) 430 (214・216)

大津くるみ③ 144 (72・72)
豊永 志帆① 147 (74・73)
枝尾あかね② 154 (76・78)
下村 樹美③ 139 (68・71)

③滝川第二(兵庫) 434 (217・217)

坂下莉慧子① 152 (77・75)
山本 有里② 148 (75・73)
中山 三奈① 141 (69・72)
巨 悠美子③ 145 (73・72)

④京都学園(京都) 438(217・221)	⑪北海道尚志学園(北海道) 473(240・233)
⑤冲学園(福岡) 444(221・223)	⑫厚木北(神奈川) 474(236・238)
⑥明德義塾(高知) 445(224・221)	⑬福井工大附(福井) 478(240・238)
⑦埼玉栄(埼玉) 459(226・233)	⑭誠英(山口) 478(240・238)
⑧星城(愛知) 466(237・229)	⑮堀越(東京) 504(248・256)
⑨拓大紅陵(千葉) 469(235・234)	⑯六戸(青森) 574(281・293)
⑩佐野日大(栃木) 471(239・232)	

※各日4人中上位3人の2日間の合計ストロークで順位を決定。
同数の場合は、最終日の4人の合計ストロークによる。
更に同数の場合は、第1日の4人の合計ストロークによる。